

# 被災3県の雇用情勢

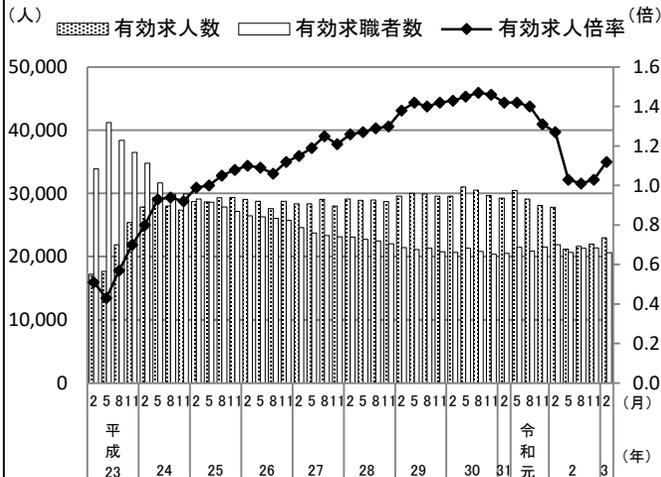
## 〔概況〕

- 被災地の雇用情勢は、有効求人倍率が3県ともに1倍を上回っているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、求人が減少している一方で、求職者が増加傾向にある。雇用者数は震災前の水準まで回復しているが、沿岸部では、人口減少等により、雇用者数が震災前の水準まで回復していない地域や産業もある。
- 雇用のミスマッチを解消し、被災者に寄り添った就労支援として、産業政策と一体となった雇用の創出を図るとともに、求職者の状況を踏まえた的確な職業紹介に努める。また、地域の基幹産業である食料品製造業（水産加工業）等について求人の充足に努める。

## 1 被災3県の有効求人倍率等の動向

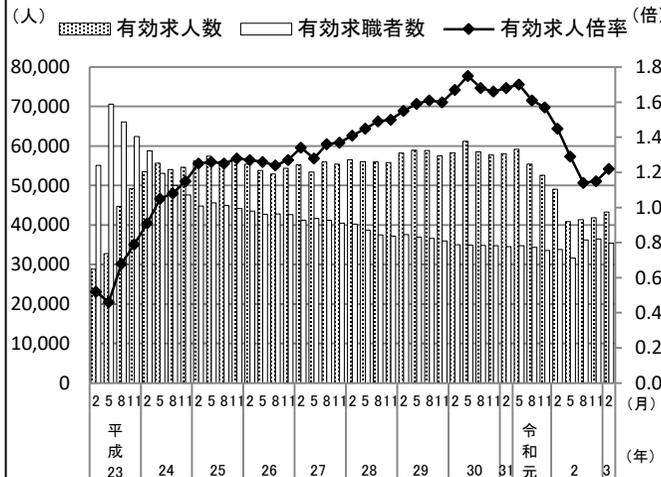
### 岩手県

有効求人倍率  
〔3年2月〕 1.12  
〔23年2月〕 0.51



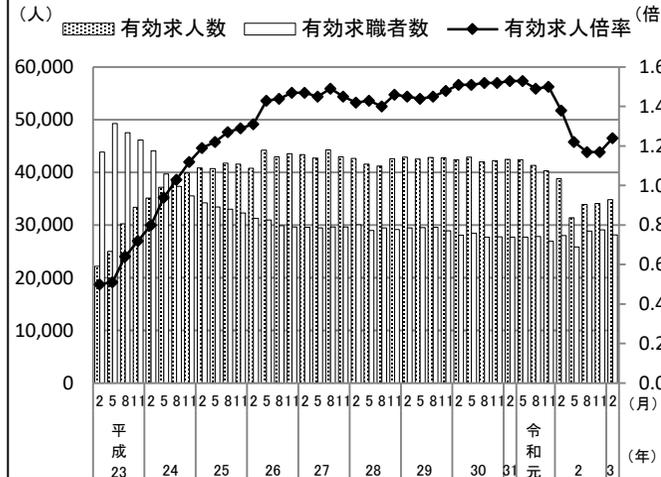
### 宮城県

有効求人倍率  
〔3年2月〕 1.22  
〔23年2月〕 0.52



### 福島県

有効求人倍率  
〔3年2月〕 1.24  
〔23年2月〕 0.50



※ 全国の有効求人倍率 3年2月 : 1.09倍 (23年2月 : 0.62倍)

## 2 安定所別の動向(沿岸部) ※単位:有効求人倍率(倍)、有効求人数・有効求職者数(人)。前年差、10年前との差は、(ポイント)。前年比、10年前との比は(%)。

安定所	有効求人倍率				有効求人数				有効求職者数			
	3年2月		2年2月	23年2月	3年2月		2年2月	23年2月	3年2月		2年2月	23年2月
	前年差	10年前との差			前年比	10年前との比			前年比	10年前との比		
<b>岩手県</b>												
久慈	0.91		1.00	0.34	965		1,246	555	1,056		1,243	1,645
	▲ 0.09	0.57			▲ 22.6	73.9			▲ 15.0	▲ 35.8		
宮古	0.98		0.94	0.51	1,375		1,419	1,056	1,402		1,512	2,080
	0.04	0.47			▲ 3.1	30.2			▲ 7.3	▲ 32.6		
釜石	0.95		1.03	0.41	1,205		1,332	815	1,274		1,294	1,977
	▲ 0.08	0.54			▲ 9.5	47.9			▲ 1.5	▲ 35.6		
大船渡	1.12		1.35	0.47	1,314		1,838	858	1,176		1,364	1,828
	▲ 0.23	0.65			▲ 28.5	53.1			▲ 13.8	▲ 35.7		
<b>宮城県</b>												
気仙沼	1.41		1.44	0.57	1,557		1,563	1,019	1,101		1,089	1,778
	▲ 0.03	0.84			▲ 0.4	52.8			1.1	▲ 38.1		
石巻	1.72		1.94	0.48	4,514		5,149	2,099	2,626		2,658	4,373
	▲ 0.22	1.24			▲ 12.3	115.1			▲ 1.2	▲ 39.9		
塩釜	0.85		1.05	0.37	2,264		2,544	1,452	2,661		2,422	3,971
	▲ 0.20	0.48			▲ 11.0	55.9			9.9	▲ 33.0		
仙台	1.38		1.72	0.61	28,364		33,016	18,878	20,579		19,200	31,130
	▲ 0.34	0.77			▲ 14.1	50.2			7.2	▲ 33.9		
<b>福島県</b>												
相双	1.86		2.30	0.54	3,435		3,855	1,894	1,847		1,674	3,491
	▲ 0.44	1.32			▲ 10.9	81.4			10.3	▲ 47.1		
いわき	1.41		1.65	0.67	7,485		8,405	5,245	5,311		5,082	7,875
	▲ 0.24	0.74			▲ 10.9	42.7			4.5	▲ 32.6		
<b>全国</b>												
全国	1.15		1.53	0.66	2,170,424		2,566,745	1,642,510	1,888,878		1,680,543	2,491,176
	▲ 0.38	0.49			▲ 15.4	32.1			12.4	▲ 24.2		